

授業改善推進プラン 小学5年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国 語	<p>①目的や意図に応じて、書くことを選び、伝えたいことを明確にする。</p> <p>②目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝える内容を検討する。</p> <p>③ 文章の中で適切に言葉を使うことができる。</p>	<p>①ミニ作文を書く機会や、自分の伝えたいことを書く場面を多く設ける。 既習の漢字や言葉を実際に文や文章の中で正しく使えるようにし、言語事項の習得を図る。</p> <p>②1 分間スピーチのときに、伝える内容を検討する機会を設けて、スピーチに臨むようにする。</p> <p>③ 言葉に関する基礎的な事柄を授業の初めにプリントを行ったり、宿題などで出したりする。</p>	【評価】
社 会	<p>①地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べ、まとめる技能を身に付ける。</p>	<p>① 単元の中で、新聞やポスターなど各地の様子についてまとめる機会を設ける。 写真や動画などを用いて視覚的に情報が入るようにする。</p>	【評価】
算 数	<p>①既習事項の定着を図る。</p> <p>②発展的な問題への取り組み力を育む。</p>	<p>①授業のはじめに既習事項のプリントを行ったり、宿題などで出したりする。</p> <p>②授業の終わりに1問チャレンジを行う。できている児童にはさらにもう1問出題する。</p>	【評価】
理 科	<p>①観察、実験などを通して、問題解決の力を付ける。</p>	<p>①観察、実験の際に必ず自分の予想したことを明確にし、友達の意見と比べる時間を設ける。 観察、実験した結果から何がわかるかを考えてまとめる活動を重視する。</p>	【評価】
音 楽	<p>①音を模倣する力の育成をする。</p> <p>②鑑賞の能力の育成をする。</p>	<p>①音を聴いてから歌う練習を繰り返し、順次進行だけでなく跳躍に対しても正確な音程がとれるようにする。</p> <p>②音だけではなく映像を伴う鑑賞教材を用いて、演奏者の動きや楽器・ステージの雰囲気を感じながら鑑賞する力を育てる。</p>	【評価】

図工	<p>①創意工夫し、造形的な能力を伸ばす。</p> <p>②創造的な表現や鑑賞する態度を育む。</p>	<p>①主題や材料、場所から表し方を工夫し構想する。</p> <p>②表現したいことや感じたことなどを話し合い、図工への意欲を高める。</p>	【評価】
家庭	<p>①基本・基礎的な技能の定着を図る。</p> <p>②思考力・判断力・表現力の向上を図り、日常的な実践につなげる。</p>	<p>①用具の安全な使い方や技能の習得に十分時間を確保する。</p> <p>②日常的な実践につながるような授業展開や学習カード等の工夫をする。</p> <p>自分や友達の意見の発表を行い、学び合える場の設定をする。</p>	【評価】
体育	<p>①客観的に自己の動きをとらえる力の育成を図る。</p> <p>②体力の向上を図る。</p>	<p>①ICT 機器を活用し、自分のフォームをチェックする環境を整える。</p> <p>②一人一人の課題にキツカセ、その課題を解決させていくことで、体力の向上につなげていく。</p>	【評価】
外国語活動	<p>①外国語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする力を育む。</p> <p>②外国語の音声や文字などで、基本的な表現ができる力を育む。</p>	<p>①ー1 ゲームや動作化など、多様なアクティビティを体験することを通して、外国語に触れることのできる環境を整える。</p> <p>①ー2 ALT や友達とのコミュニケーション活動を支援し、時間を十分に確保する</p> <p>②ー1 ALT の発問、「Hi, Friends」やCD、絵本教材、「小学校英語指導案集」などを活用して、たくさんの英語に触れる時間を確保する。</p> <p>②ー2 コミュニケーションだけでなく、アルファベット表記に関わる活動も取り入れていく。</p>	【評価】